

# レスパイトサービス「ブライighthouse」

## ●公的制度の狭間を満たしたい

「レスパイト」とは、障がいがある利用者の家族や介護者の一時的な休憩・休息という意味です。

障害者総合支援法が施行されて、さまざまなサービスが広まりましたが、それでも公的制度の中で満たすことが出来ないサービスを、障がい者本人や家族の必要に応じて利用できる福祉サービスを提供することがレスパイトサービス「ブライighthouse」です。

社会福祉法人つばさ福祉会では、福島市及び近隣在住の知的障がい者や自閉症児者本人とその家族を対象にサービスを提供しています。

## ●利用者の希望が第一優先

障がい者本人の家庭で一緒に過ごしたり、映画やプール、買い物、イベントの参加など、本人の趣味、嗜好に合わせた余暇活動の支援や、移動における介護、本人の希望による宿泊支援、家庭の都合による夜間宿泊支援等を利用者と支援者の1対1で行っています。また、支援中の食事、排せつ、入浴、服薬管理等、身体における介護も行っています。支援者が1対1で支援していますので、利用者本人のペースに合わせた活動と、利用者本人主体のサービスを提供しています。

このサービスを利用した障がい者本人からは、「1対1なので、好きな献立を自分で作れて良かった。」との声や、御家族からは、「安心して旅行に行って来られた。」などの声をいただいています。



**社会福祉法人つばさ福祉会**